



# 婦人有権者

## 全連合國との同時講和 再軍備絶対反対 ダレス特使に要望書提出

本報記者は、二月五日第七回臨時総会において、(一)全連合國との同時講和、(二)再軍備の絶対反対、(三)ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。この三つの決議案は、全連合國との同時講和、再軍備の絶対反対、ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。この三つの決議案は、全連合國との同時講和、再軍備の絶対反対、ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。

### 要望書

我々日本婦人有権者は、二月五日第七回臨時総会において、(一)全連合國との同時講和、(二)再軍備の絶対反対、(三)ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。この三つの決議案は、全連合國との同時講和、再軍備の絶対反対、ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。

### 婦選會館より 市川房枝

二月五日第七回臨時総会において、(一)全連合國との同時講和、(二)再軍備の絶対反対、(三)ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。この三つの決議案は、全連合國との同時講和、再軍備の絶対反対、ダレス特使に対する要望書の提出、の三つの決議案を採択した。

## 第九國會で出来た 法律はどんなものか

第九國會で出来た法律は、物産税法の一部を改正する法律、食糧管理法の一部を改正する法律、裁判所法の一部を改正する法律、薬事法の一部を改正する法律、新議員紹介法、近代風なサロン、安田火災、日産火災、桑原光枝氏の逝去を悼む、などである。

### 世界の中の婦人

世界の中の婦人は、戦後の世界で重要な役割を果たしている。特に、経済的自立と政治的参加の面で大きな進歩を遂げている。

### 自由、民主、社会の 三大政義は

自由、民主、社会の三大政義は、現代社会の基盤である。これらは、個人の権利と自由を保障し、社会の公正と平和を実現するための重要な原則である。

望書

戦争放棄の平和主義を生きぬくならず、むしろ人類を滅亡に導くことを全世界に誓つたのでした。以外のものであります。

# 地方選挙と同盟の態度

世界  
の  
婦  
人

# 總會期日決定

自由民主社會の  
三大政黨は

第九國會で出來た法律はどんなものか

第九國會で出來た  
法律はどんなものか

國民金融公庫法の  
の一部を改正す  
る法律

正卿  
白木寛子（更替）加藤とく  
前副 近藤多恵（浦口）小川  
きと（飯島）尾川菊枝  
大崎隆子（飯島）町本美津子  
大崎隆子（飯島）町本美津子  
連子（飯島）原桂子（飯島）

桑原光枝氏の  
逝去を悼む

敬啓者夫桑原光枝氏、貴族院議員、衆議院大助  
手、文藝春秋社編輯、文藝春秋社社長、文藝春秋社  
の所、去年十月廿一日、

國民金融公庫法の  
の一部を改正す  
る法律

正卿 白木寛子（更替）加藤とく  
前議 近藤多恵（浦口）小川  
きと（飯島）尾川菊枝  
大論議 大論議 大論議  
連立（飯島）原桂子（飯島）  
議員の所、その十月廿一日議

桑原光枝氏の  
逝去を悼む

# 婦人有権者

## 消費者の立場からみた 廿六年度國家予算

野村かつ子

衆議院議員野村かつ子は、二十六年國家予算案を二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、消費者の立場から見た二十六年國家予算案についてのもので、大體、生活の安定と消費の増進を主張した。野村氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は消費者の立場から、生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

昭和二十六年國家予算案(抜粋)

|      |        |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 一般會計 | 一、歳入   | 一、公債   | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |
|      | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 | 一、公債利息 |

# 参議院豫算委員會

## 公聴會を傍聴する

参議院豫算委員會は、三月三日、衆議院議員野村かつ子の演説を傍聴した。野村氏は、消費者の立場から見た二十六年國家予算案について、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。参議院議員は、野村氏の演説に賛同し、政府は消費者の立場から、生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

衆議院議員野村かつ子は、二十六年國家予算案を二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、消費者の立場から見た二十六年國家予算案についてのもので、大體、生活の安定と消費の増進を主張した。野村氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は消費者の立場から、生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

# 婦人界展望

社會教育委員  
丸岡久米氏  
「婦人界展望」は、戦時體制下の婦人生活の現状と将来の展望を述べた。丸岡氏は、婦人の生活安定と消費の増進を主張し、政府は婦人の生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

## 松谷、園田兩代議士 辭任勧告の波紋

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

## 松谷、園田兩代議士に 議員辭職を勧告

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

## 松谷、園田兩代議士に 議員辭職を勧告

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

## 松谷、園田兩代議士に 議員辭職を勧告

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

衆議院議員松谷正正、園田松谷兩氏は、二月二十七日、衆議院で演説した。その演説は、生活必需品の供給と物價の安定を主張した。松谷氏は、戦時體制下の生活安定は、戦後の生活安定の基礎となることを強調し、政府は生活必需品の供給を確保し、物價の安定を図るべきであると述べた。

日産火災  
婦人投資クラブ  
井出醫院  
婦人科・小兒科  
竹内茂代

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

昭和十六年二月三日  
 東京電谷區千駄木二丁目  
 婦選會館・電話  
 責任者 市川  
 婦選代理  
 日産少

[illegible]

東京市政調査會  
專務理事 田邊定義

[illegible]

澁谷區會傍聽記

[illegible]

## 便り

[illegible]

を迎へて

平塚らいてう

市川房枝

[illegible]

を急いだ。

|                                                                                     |                                                                |                                                          |                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>記念講演會開催<br/>松本支部五周年<br/>講演會開催<br/>御知らせ<br/>三月一日入居の方には<br/>新會費を徴せしむる事<br/>に決ま</p> | <p>三月廿五日<br/>三月廿六日<br/>三月廿七日<br/>三月廿八日<br/>三月廿九日<br/>三月三十日</p> | <p>北郷支部<br/>御生支部<br/>川州にて<br/>札幌支部<br/>小樽支部<br/>函館支部</p> | <p>北郷各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川</p> |
| <p>御知らせ<br/>三月一日入居の方には<br/>新會費を徴せしむる事<br/>に決ま</p>                                   | <p>三月廿五日<br/>三月廿六日<br/>三月廿七日<br/>三月廿八日<br/>三月廿九日<br/>三月三十日</p> | <p>北郷支部<br/>御生支部<br/>川州にて<br/>札幌支部<br/>小樽支部<br/>函館支部</p> | <p>北郷各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川<br/>市川各支部は、皆、舊暦及び市川</p> |

諏訪市末廣町

神樂、舞臺、市況、余名、見守  
繪巻、開帳、市況、支那式加  
藤、氏、川原、中より歌謡  
通へ、市況及び多摩、氏此  
謝辭があり及ぶ迄の今後の動  
向について説明し言明があら  
けり

廿四日午後一時及午後六  
時との二回第「公園」を以て  
川倉の「ふるさと」地方博覧  
會に於て婦人にして約一時間空  
間に通つての講義があつた  
其趣意は如何とも手紙で報告  
する所であるが、本報に掲載せ  
ることを要しないであらう。

長野別所、坂城及

美容 ヴイナス  
アトリエ  
留置品・舞伴八七九  
（地獄屋敷探偵）  
代著者 加藤 愛子  
信州湯田中温泉  
（湯田中温泉郷湯田中五方）  
（觀光の御参考）  
一茶 湯本旅館  
館主 湯本五郎治  
内宿 湯本五郎  
近所 湯田中、玉音

午後四時迄

三氏は何れも、海防講義、開國  
論、海防時代の熱心な會員である。殊に  
 三氏は亞米氏は經典員として、藩方より  
 藩政の改革に力をつくした。三氏は横濱川  
 口藩士の北信及び南澤謙通に面會  
 した。その努力を結ぶられたのである。

資の乏しの無配付、及び  
 諸預言、監獄員、工場職  
 等に配當してしまふ  
 入、賃金は、幾幾（二）年分  
 一、五圓目まで減つてお申さ  
 みたので

東京・日本橋・丸の内一五  
 日興証券婦人部

## 第二回 地方選舉概況

— の 2

[illegible]

の支部員がこの勝るべ

[illegible]

北海道各支部

北海道的支部は北海道庁及び北海  
道教育會の後援を得て市川  
會館を招き各支部其他地方會  
治政と婦人について先づ日曜で  
講演會を開演する事となりまし  
た。

|       |      |
|-------|------|
| 三月廿五日 | 函館支部 |
| 三月廿六日 | 小樽支部 |
| 三月廿七日 | 札幌支部 |
| 三月廿八日 | 旭川にて |
| 三月廿九日 | 網走支部 |
| 三月三十日 | 北見にて |

御知らせ

三月一日入會の方には  
新に會員證を發給する事に

局

美谷 ヴイナス  
アトリエ  
代表者 加藤 愛子  
信州湯田中温泉  
（御より徒歩約五分）  
湯本旅館  
湯本五郎治  
内湯 時常の湯  
温泉 湯田中 温泉  
温泉 湯田中 温泉

人授

友の「無類酢付」、及び  
 講演會、座談會、工場見學  
 等に御招待いたします  
 なお入會は會費（二ヶ年  
 分）貳百円を滞さいお申込  
 み下さい

東京・日本橋・町田一ノ五  
**日興証券婦人部**

各文部省北條義隆及海  
 兵衛卿の役を得て市川  
 一丁目會館の地方面で  
 結婚等支助その他に  
 婦人についてゐたり  
 要を聞確る事となし  
 月廿五日 園部文部  
 月廿六日 小柳文部  
 月廿七日 札原文部  
 月廿八日 相川にて  
 月廿九日 櫛生文部  
 月三十日 北見にて  
 御知らせ

1

|                                          |                                                                 |                                       |                                                                        |
|------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <p>の力には會經頼入の時に<br/>上付ます</p> <p>事 務 局</p> | <p>浴 ヲ ヱ イ ナ ス</p> <p>ア ト リ エ</p> <p>新館山歌舞臺門八七九<br/>(飛騨寺通り)</p> | <p>表裏</p> <p>加藤 愛 子</p> <p>州湯田中温泉</p> | <p>二番茶</p> <p>湯本旅館</p> <p>館主 湯本五郎治</p> <p>内 湯 時雨の湯</p> <p>寅 湯田中 五平</p> |
|------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|

良の友の無料配付、及び  
講義會、座談會、工場實感  
等に御招待いたします。  
なお入會は會費（一ケ年  
の）試百円を添えてお申込  
み下さい。

東京・日本橋・兜町一ノ五  
日興証券婦人部

勝 松 子

田先生、彌生先のおかげと  
謝いたしております  
尙當惑では見週五月七日新婦  
議員の初會合を聞く事にいた  
しました、お客帳として御光來  
五月の時局研究  
會  
五月十九日(金)午  
時

酒師 全關選舉管理委員會  
 吉岡事務局長又は金  
 丸選舉課長  
 會費 三千円  
 御友人おとせい合わせ御  
 出座下さい  
 され、饗食さん方を御禮願願

て、縣下十數ヶ所に在いて、地分婦人團體其他の「婦人政治教育講座」開辦、婦人の政治的進出に對する討論會と講演會を行つた。この際講師として本同會から市川會長、藤田副會長、齋藤常任委員が出席、協力したものと云ふ



地方選舉を顧みて

○  
福島縣——水  
芳  
枝

この有権者男二五八、八八九 絶望もして居ない。これは  
人(安樂箱九六・六%)女二九 昔々ではなく、見方と

は負けてはいるが、流石に身人多出した、という動き

てゐるものと思う。

現在の會員數は、創立漢

廿六年度の運動目標は同盟と  
會長に選舉された。私の買

主として會組織の充實と新役員  
めたい、これが私の念願

(每月一週)  
(一日發行)

## 第 6 卷 第 5 號 (2)

講演と映畫の會

[illegible]

日の婦選行使會を控えて、本同盟に  
じや、第二回地『金の儲らないかき入

寛政は4月11日共立講堂で講演の市川會長

前皇太子家康公  
ヴァイニング夫人

[illegible]

き婦選行使五周年をに民主主義の發達に  
リカ合衆國婦人有權しました、皆様の政府

抄寫上止す。  
 一〇 戦後の五年の間の實情、大體の政治状況を見て、  
 益々増加するでありまう、婦人の御成敗の要求として今後  
 一〇 戦後の五年の間の實情、大體の政治状況を見て、  
 益々増加するでありまう、婦人の御成敗の要求として今後  
 一〇 戦後の五年の間の實情、大體の政治状況を見て、  
 益々増加するでありまう、婦人の御成敗の要求として今後

對多數を占める同黨の  
1、政治讀本及  
の兩議員が全力を集中  
居の作成

[illegible]

力も、過去四半間の2、支部連合會の、林政部、衛生部、土3、新支部の結成

七、實業家の獲得  
 八、實業家の増加  
 九、地方自治の確立  
 八、月間を問う特殊婚姻  
 價額の連鎖的増進  
 氏とタイアップしての広報  
 七、落着いた都に  
 八、名前の立候補者、他一人  
 九、ある部の有者の天の翼  
 八、上げられた金力  
 九、買われると希望者、女性  
 八、ある部を閉めた者、女性  
 九、時勢轉換に反する時期働  
 八、正當な職としてはいない  
 九、

|           |    |     |     |
|-----------|----|-----|-----|
| 會の本會議三十五日 | 河崎 | なつ社 | 二七日 |
| 月十六日に休會に入 | 高良 | とみ綠 | 二七日 |
| 十二月十日召集され | 濱川 | シニ  | 二七日 |

[illegible]

本同盟はじめ、婦人ダレス氏宛公開  
婦人協賛、婦人民たしました。下

總會 中央委員 支那打合せ  
會合

於秋田県博覧會  
月四日(金)午後二時一  
分

中央議會  
夜秋田縣臨時議事會  
四月六日(土)午前九時一  
分後四時

第七次總會  
四月八日(日)午前九時一  
分後六時

本部部打合せ會  
四月十日(火)午後三時

した。出席費約三十名、  
員約七、八名、開會の意を  
市川重吉の誘致、支那館の  
代表として、由安館長の誘致の後  
員代表をして三木村行止上  
の辭がよつて閉會、十二  
人賓員の六割は有志十七名  
の有志者といふので、その間に  
對して「全連盟と國との關係に  
對する意見交換」の題を講義し  
て、再軍備問題解決の要請をした。  
是の、既に本誌三月一日號で報  
告し所である。そしてこの應答  
表示は既成協定の手によつて露  
く海軍大臣閣下に傳達された  
のである。その反響として、左  
の二文が、婦人本協会の『上野  
たの民おおくられてきた』の  
中で、「本氏の町を得てこゝに  
紹介いたします。

上代たの様  
三月十四日  
國際連合会事務局職員  
ガートルード・  
ペーア

余の報告に、最後の一言をさ  
すまで耐へられました。別紙に  
添まつたものに御覽下さいませ  
う。その翌日にから駒形銀行店  
私達の到着に、電話にて、  
開伏官及、總務大次官殿  
を與へました。

開伏官の如きは、『メレンス公  
開書を送つて日本の婦人達は  
日本と朝鮮間の政治をももつて  
日本と朝鮮間の政治をももつて  
したと思つて居ります。』  
想です。其後は財政が許せば、  
あまたの思想を別冊に出た  
たと思つて居ります。

何れ今後亦和と自らの爲め  
留めて置きます様に、これ進  
歩をえて互に手を取り、目的  
の爲めにともに邁進して  
來て作らるべき組織となれた  
二十六名の同志の方々にある  
べくお願ひ下さい。

とに全國的な第二回

[illegible]

ところとなり、之に

[illegible]

二十六年四月三日  
二十六年四月二十六日

小林時枝（大月）、飯塚摩  
 （桑田）  
 〓正會員  
 小池ひで、河合泰子、田澤  
 穂子（以上平川）、小松たけ  
 （富徳）、澤原節子、白石  
 子、平田のぶ（以上本〓）、  
 山根キキ、飯田つぎ（龍岡）  
 吉田ナミ（佐藤芳）、酒井  
 代子（武正）  
 信州湯田中温泉  
 （長野県越後湯田中）  
 一 長久野徒歩五分

火災

日産火災  
婦選代理店  
代表者 市川房枝  
右の取次手数料は婦人有種  
同室及婦選會館の運動資金  
維持費にまはします  
ハガキ電話で左記へ御申込  
下さい  
東京都澁谷區千駄ヶ谷  
五ノ八八九

座談會、丁

東京・日本橋・兜町一ノ五  
日興証券婦人部  
一人が一人の會  
員を獲得しまし  
よう

放任その他  
もられる。

おしした児童は、適切に指導される。

十一、すべての児童は、母語を自由な場合、または他の第二技能が十分な場合は適切な治療と教育と保護を受ける。

十二、すべての児童は、喝々とよつて結ばれ、国民として人類の平和と幸福に貢献するよう、みちろれる。

憲章各条款ごとに照應できると然じれば法律ではないのをその等の強固もたず、す勇付もない。空想性に終らないものでも。

積した地方政  
き、それぞ  
第一司馬

た。

六月の時局研究会  
日時 六月廿四日(土)  
午後正一〇〇三—  
場所 婦通會館  
提題 國際情勢について  
議題 國際情勢について  
講師 東京朝日新聞主幹  
室 島久(代表)  
費 三十円  
御欠御せいで、合わせ御  
研究會の御通知は「一覽の」に  
に於ける事が出来ませんから  
不該について御承知、御出席  
の。











# 第十國會て出来た

## 主な法律 (その二)

### 政府提出 (つぎ)

#### 教科書の無料支給

○昭和二十六年八月一日から、小・中・高の教科書は、国庫金で無料に支給される。これは、戦時体制の整備の一環として、国民の負担を軽減し、教育の普及を図るための措置である。

#### 改正防犯法

○改正防犯法は、八月一日から施行される。この法律は、戦時体制の強化を図るため、防犯上の必要に応じて、国民の行動を規制するものである。具体的には、防犯上の必要に応じて、国民の行動を規制するものである。

#### 改正防犯法

○改正防犯法は、八月一日から施行される。この法律は、戦時体制の強化を図るため、防犯上の必要に応じて、国民の行動を規制するものである。具体的には、防犯上の必要に応じて、国民の行動を規制するものである。

#### 本部通信

##### 第三回常任委員会

七月二十七日(土)午後二時、本部第三回常任委員会が開催された。出席者は、委員長、各委員、事務局員等。議題は、八月の活動計画、八月の活動計画、八月の活動計画等。

##### 各常設委員会開催

八月の活動計画、八月の活動計画、八月の活動計画等。

##### 七月の時局研究會

七月の時局研究會、七月の時局研究會、七月の時局研究會等。

#### 支部通信

##### 名古屋支部再建

名古屋支部再建、名古屋支部再建、名古屋支部再建等。

##### 札幌支部

札幌支部、札幌支部、札幌支部等。

##### 函館支部

函館支部、函館支部、函館支部等。

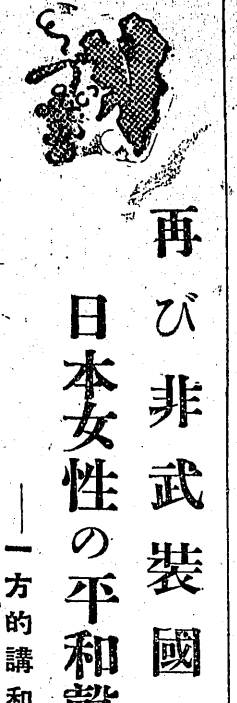
#### 婦人子供に對する行政機構問題について

婦人子供に對する行政機構問題について、婦人子供に對する行政機構問題について、婦人子供に對する行政機構問題について等。

#### 要書

要書、要書、要書等。

# 婦人有権者



再び非武装國  
日本女性の平和聲明

#### 再び非武装國

再び非武装國、再び非武装國、再び非武装國等。

#### 日本女性の平和聲明

日本女性の平和聲明、日本女性の平和聲明、日本女性の平和聲明等。

#### 議會政治の現状と政黨論 (上)

議會政治の現状と政黨論 (上)、議會政治の現状と政黨論 (上)、議會政治の現状と政黨論 (上)等。

#### 序論

序論、序論、序論等。

#### 元東京大教授 矢部貞治

元東京大教授 矢部貞治、元東京大教授 矢部貞治、元東京大教授 矢部貞治等。

#### 日本政治の現勢

日本政治の現勢、日本政治の現勢、日本政治の現勢等。

#### 先づ第一に顯著な

先づ第一に顯著な、先づ第一に顯著な、先づ第一に顯著な等。

#### 高松政界について

高松政界について、高松政界について、高松政界について等。

#### 要書

要書、要書、要書等。

#### 安日

安日、安日、安日等。

















# 婦人有権者

WOMEN VOTERS

一月號主要目次  
(一) 中央委員會  
(二) 第二回  
(三) 保守性をのりこえて  
(四) 田中きね子  
(五) 十月十日より十一月十日迄の  
第十二國會の成績  
通過した主な法律  
(六) 内閣提出  
(七) 天皇の退位を望む  
(八) 衆参兩議院提出  
(九) 一月の時局研究会  
(十) 十二月の定例研究  
(十一) 岡山支部  
(十二) 杉並支部  
(十三) 世田谷支部  
(十四) 仙台北支部  
(十五) 青森支部準備會  
(十六) 安田火災  
(十七) 婦人科・小兒科  
(十八) 井出醫院  
(十九) 竹内茂代  
(二十) 大久保醫院  
(二十一) キルビー學院



## 十月十日より十一月十日迄の 第十二國會の成績 通過した主な法律

十一月十日より十一月十日迄の第十二國會の成績、通過した主な法律。内閣提出、衆参兩議院提出、一月の時局研究会、十二月の定例研究、岡山支部、杉並支部、世田谷支部、仙台北支部、青森支部準備會、安田火災、婦人科・小兒科、井出醫院、竹内茂代、大久保醫院、キルビー學院。

|        |      |      |      |     |       |      |      |      |       |
|--------|------|------|------|-----|-------|------|------|------|-------|
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |
| 坂城支部一同 | 新妻イト | 市川房枝 | 山崎道子 | 春野鶴 | 松尾トシ子 | 星野あい | 菊池壽子 | 鈴木芳子 | 高木千枝子 |

### 本部通信

中央委員會 第二回  
保守性をのりこえて 田中きね子  
十月十日より十一月十日迄の第十二國會の成績 通過した主な法律  
内閣提出  
天皇の退位を望む  
衆参兩議院提出  
一月の時局研究会  
十二月の定例研究  
岡山支部  
杉並支部  
世田谷支部  
仙台北支部  
青森支部準備會  
安田火災  
婦人科・小兒科  
井出醫院  
竹内茂代  
大久保醫院  
キルビー學院

安田火災 婦人科・小兒科 井出醫院 竹内茂代 大久保醫院

キルビー學院